

練馬区プレスリリース 送付日 2018年(平成30年)3月5日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話03-5984-2693

	<b>事前のお知らせ</b> ~認知症への理解を深める新たな研修プログラム~ <b>「N-impro(ニンプロ)」完成発表・体験会の開催</b>	
と き	3月12日(月)午後6時30分~午後8時30分(午後6時開場・入場無料)	
と ころ	ココネリ3階 ココネリホール(練馬1-17-1)	
<p>12日、区は、「ねりまコンビニ協働プロジェクト」と協働で、ココネリ(練馬1丁目)で、「N-impro(ニンプロ)」完成発表・体験会を開催する。</p> <p>「N-impro(ニンプロ)」とは、区内に230以上あるコンビニエンスストアを、地域ぐるみで認知症の方への支援拠点とするために、コンビニエンスストアの店員が、認知症の方への対応を、カードゲーム形式で楽しく学べる研修プログラム。</p> <p>設問に対して、どのように行動するかを「Yes」「No」のカードで意思表示し、なぜそのような行動を選択したのか、意見交換をし、認知症への理解を深めるもの。</p> <p>「地域おこしプロジェクト」の一環で、東京大学、介護サービス事業者、コンビニエンスストア、練馬区の産官学民によるプロジェクトチームが開発した。</p> <p>発表会当日は、研修プログラムの内容紹介と体験会を行う。今後、練馬発の新たな研修プログラムとして、区内各所で体験会を開催し、普及を目指す。</p>		<p><b>A-4</b> あなたは・・・</p> <p><b>コンビニアルバイト</b></p> <p>配食をしている独居高齢者のお宅で、いつもはすぐに出てきてくれるが、今日はチャイムを3回も鳴らしても全く反応がない。家の電気は点いていて、鍵も開いているようだ。</p> <p><b>ドアを開けて声をかける？</b></p> <p>YES(開けて声をかける) NO(一旦帰る)</p> <p>設問例</p>

【N-impro(ニンプロ)とは】

「認知症かどうか分からないけど、言動が気になる方にどう対応したらいいのだろうか？」など、日頃からお客さんと接するコンビニエンスストアの店長や店員の立場となり、認知症の方との対応で、判断が難しいシチュエーションを想定した、みんなで考えるカードゲーム形式の研修。

コンビニエンスストアへの聞き取り調査等により、実際に起こった事例を収集・分析し、開発した。コンビニ店舗に限定せず、高齢者支援の専門職、高齢者支援に取り組むNPO・ボランティア団体などでも活用できる。

【参考】「ねりまコンビニ協働プロジェクト」について

東京大学大学院高齢者在宅長期ケア看護学チーム(代表:五十嵐講師)区内で認知症グループホームを運営する事業者、区内コンビニエンスストア経営者、練馬区が協働し、昨年8月から取り組んできた。

【参考】「地域おこしプロジェクト」について

区民の自由な発想で未来に向けた練馬の発展につながる取り組みを、区と協働で実施する事業。今年度は3団体を選定し、補助金の交付(年100万円)や、区の若手職員派遣等により支援する。



研修イメージ



ロゴマーク

【問合せ】練馬区 協働推進課 協働推進担当係 電話03-6759-9119